

10月から新規開講の講座です!今からでも大丈夫、奮ってご参加ください。
(詳しいことは直接記載電話番号までお問い合わせください)

コカリナ講座のお知らせ

☆ **日本コカリナ協会 入門講座** (東京都江東区 コカリナ協会内 tel:03-5626-1574)
第1・3 金曜日 10:30~12:00

たくさんの方々から要望がありました 日本コカリナ協会主催 ベテラン講師による入門講座が開講いたしました。

基礎から学びたい方、もう1度しっかり基礎をやってみたい方、お待ちしております。

★ その他のコカリナ講座

☆ **東急セミナー BE たまプラーザ** (横浜市 tel:045-904-3953)
第1・3 水曜日 10:00~11:30

☆ **東急セミナー BE 雪が谷** (東京都大田区 tel:03-3728-7231)
第1・3 木曜日 14:15~15:45

★ 体験講座

☆ **NHK文化センター 青山教室** (東京都港区 tel:03-3475-1151)
2011年2月12日(土) 13:00~15:00

事務局 だより

早いもので今年もあとわずか、会費納入のお願いの時期となりました。
会員期間はご入会時期にかかわらず、毎年末まで(年の後半にご入会いただいた場合は翌年末まで)となっております。
会員番号(封筒宛名の右下の0から始まる5桁の番号)が02749までの方には、振込用紙を同封させていただきましたので、よろしくお願いたします。
口座番号 00120-7-117560 加入者名 日本コカリナ協会
(銀行振込の場合は、ゆうちょ銀行019支店 当座0117560 日本コカリナ協会)

入れ違いで既にご入金いただきました方はお許しください。
住所変更や間違いのご指摘ご意見などございましたら、遠慮なく振替用紙の通信欄にご記入ください。
会員になっていらっしゃる方も、この機会に友の会の会員になっていただけないでしょうか? お気軽にお問い合わせ下さい。よろしくお願いたします。

編集後記

知床世界遺産 5周年記念コンサートで知床に何度も通い、スクールコンサートもおこないました。その中に斜里町立朝日小学校があります。その小学校の子達が沢山詩や文章を書いてくれ「うつくしむ知床」という歌が出来ました。その3番の歌詩に『へ生きものたち許しあってこの地球に』というくだりがあります。

今年は何年以上に熊の出没が伝えられてい

ます。先日、この朝日小学校にも熊が出て射殺されたというニュースが流れました。

『生きものたち許しあって……』と歌ったあの小学校です。複雑な思いで胸がいっぱいになりました。山に住む動物達の食べ物がいっぱいあり、里に降りて来ることもない地球、熊達は命をかけて自然破壊に警告を発している気がします。

(K・Y)



発行 特定非営利活動法人 日本コカリナ協会
〒136-0072 東京都江東区大島5-34-17-2F 黒坂音楽工房内
TEL 03-5626-1574
FAX 03-5626-1568
日本コカリナ協会 ホームページアドレス
http://www.kocarina-k.or.jp


2010.11.20

コカリナ15周年記念コンサート 『ザ・コカリナ ファイナルステージ』

今年、名古屋・神戸・軽井沢とコカリナの15周年を記念したコンサートを開催してきました。このコンサートの集大成を来年1月15日に、東京・錦糸町のすみだトリフォニーホールで開催します。
出演は、黒坂黒太郎(コカリナ)、矢口周美(うた)以外に、N響首席コントラバス奏者の吉田秀氏、ピアノの福澤達郎氏、マリンバの平岡愛子氏、そして、全国から集まったコカリナ愛好者約190名で結成された「ザ・コカリナアンサンブル」です。

トリフォニーホールは、小澤征爾さんが名誉指揮者をつとめる新日本フィルハーモニーの活動拠点であり、国内でも有数の響きの美しい素晴らしいホールです。
このホールで、被爆樹コカリナの音色、190名のコカリナアンサンブルの音色がどれだけ美しく響くのか、今からとても楽しみです。
チケットは好評発売中です。全席指定ですので、良いお席をご希望の方はお早めにご連絡下さい。(詳細は同封チラシをご覧ください。)

「ザ・コカリナ」日時：2011年1月15日(土) 開場13時 開演13時30分
ファイナルステージ 場所：すみだトリフォニーホール (大ホール) JR錦糸町駅北口徒歩約5分



「ザ・コカリナアンサンブル」練習始まる!!

11月3日、「ザ・コカリナアンサンブル」の第1回目の練習がありました。首都圏以外にも、甲信越・中京・関西地方からもたくさんのメンバーが集まりました。「久しぶり〜」「元気だった」と再会を喜ぶ声、初めて参加された方の少し緊張された様子

子、たくさんの方のコカリナの音色が練習をするうちに、一つになっていく様子がとても楽しく感じられました。これから約2ヶ月、共に音を創り上げていく仲間です。お互い無理をせず、楽しくコカリナを吹きましょ。

第14回コカリナフェスティバル 長野県山ノ内町 山本 朝子

8月28日、29日に志賀高原で第14回コカリナフェスティバルが行われました。
年々参加者が増え、今年は32チーム参加。開始も早め、1チーム5分以内という慌ただしい中でしたが、みんな工夫を凝らし、思い思いの演奏が披露でき、お互い聞き合え、年に一度の交流の機会としては大いに意義ある場になりました。
今年では地元の子どもの参加もあり、大いに盛り上がりました。
黒坂さんのコカリナの音色、周美さんの歌声にうっとり魅せられ、知る人ぞ知る酔いどれふるこの部へ。工夫を凝らした出し物にいっぱい笑った夜でした。
2日目はそれぞれの場所で、心ゆくまで吹く姿があり、みんな本当にコカリナが好きなんだなあと改めて感じた2日間でした。



世界のダリア祭り・・・
長野県木島平村やまびこの丘公園
自然の中で吹くコカリナは最高。勿論室内もいいけれど、コカリナには自然が良く似合うと感じた一時。10月16日、2万本とも言われる、咲き誇ったダリアに囲まれ、コンサートが行われました。秋の曲を中心に、コカリナにみんなの歌声を合わせたり、ハンドベルを合わせたりと工夫され、お客さんは、ダリアの花の中を歩きながら、聞こえてくるコカリナの音にふっと足を止めて・・・「こんなコンサートもすてきななあ」と思いました。

「里唄CD」の収録に参加して

千葉県 平山 一清

写真をご覧ください。キングレコード関口台スタジオでの「里唄CD」収録のひとつです。結構決まっていますよね。一見どこのプロミュージシャンのユニット?!我々の後は、同じスタジオで「AKB48」の収録が行われるとか…。コカリナに出会っていたおかげで、本当に思いもかけない経験をさせていただきました。収録中には、確認のため録音の結果を何回も聞かされました。音響設備がものすごいので、その響や奥行きは正に感動もの。今年は、大勢のコカリナ愛好者が、こういった事を体験しました。今後、色々な意味で「里唄CD」のシリーズ化に期待大です。

思い起こせば8年前にIT関係の会社を設立し、アメリカやインドのベンチャーと連携しながら無我夢中で突き進んで3年。少し落ち着いたところで仕事の他に何かかと思っていた時に偶然コカリナに出会って今年ではや5年が経ちました。当初は仕事の合間をぬっての地元でのささやかな演奏への参加からはじまり仲間も次第に増えました。その後、次第に大勢のコカリナ愛好者と楽しむ「フェスティバル」や「コカリナピクニック」などにも参加する様になり、そしてまさかの海外での舞台経験、それも音楽の都ウィーンで世界最高峰の「楽友協会黄金のホール」!そしてこの度は、まさかまさかのスタジオ体験。

最近では、バス旅行のコカリナの仲間たちとの楽しい雰囲気から思わずでた鼻歌が形となって、童心に戻った簡単な歌まで作ってしまいました。「コカリナの仲間たち」楽譜ご希望のかたはお申し出ください。 FAX : 04-7184-2673)

この世に生まれたら、誰にも1日に与えられた時間は平等にいつでも24時間。こんなにコカリナ関係に割く時間が増えてくると、当然のことながら、仕事の方はどんどんおろ

そかになって来ました。余り後悔はしていません。その他大勢としての立場が多かったのですが、この5年間で本当に色々な経験をさせてもらいました。しかし、ここで一歩立ち止まり静かに考えてみると、自分の演奏レベルが余りにも進歩していないのに愕然とします。

これからは、この星にさよならするまでの残りの間、コカリナの世界が15周年の節目を越えて更に大きく発展していく事をお祈りすると共に、自分としてはもう少し地道にコカリナ道を歩んでいこうかななどと思う今日この頃です。



「里うた」CD制作に参加して

「佐渡讃歌」レコーディングに思う

佐渡市 河原 隆昭

この秋に、周美さんが歌う「佐渡讃歌」CDレコーディングのバックコーラスとして参加してほしいとの依頼がありました。それも男性ばかり30人~40人の規模でとの事、10人位ならなんとか?集められそうと、そこからのスタートとなりました。

「素人がレコーディングなんて出来るの?」「俺で良いの?」大半の声を押しつけて「素人相手に声をかけてくる位だから、レコード会社もそんなに期待しとるんだねえし、気にしないでいいんだっちゃ」と強引な勧誘での人集めとなった。

練習会場はどうする?時間は?指導者は?慌ただしい中で練習が始まりました。計3回の練習、往復1時間の道のりを開始時間も午後8時30分からと遅い時間に1時間、厳しい条件の中でもわが友たちは快く参加してくれました。

最初の不安とは裏腹に、いざ歌ってみると「案外いける」友の顔に安どと自信の色が見られ、私自身もうれしくなり心地よく歌う事ができました。

そして、いざ本番…参加者21名、やはり皆緊張の色は隠せません、最初はなかなか声が出なかったり、音程が狂ったり、でも徐々に本来の実力?発揮、3時間の悪戦苦闘でなんとか無事終了、プロのレコーディングに感動しながら、出来あがった歌を聴いた途端、「素晴らしい」と感動の声、そして拍手が自然と湧き上がりました。(これで我々もレコーディング歌手の仲間入り!ちょっと誇らしげな友たちの顔でした)

私たちは佐渡に生まれ、佐渡に育ち、そして佐渡をこよ

なく愛する、根っからの佐渡人、佐渡の山が好き、佐渡の海が好き、そして佐渡の人が大好き、その強い思いが歌に乗り移り、素晴らしい出来栄えとなったと自負しています。

私たちの「宝」そして「美しいふるさと」佐渡の歌、「佐渡讃歌」が全国に羽ばたいて行く、その瞬間にかかわりあえて本当に幸せに思います。

この「佐渡讃歌」は、私が尊敬するある女性が自分の生まれた地、そして幼い頃の思いをうたった詩から生まれています。私が彼女から教えられた事、「佐渡」を、そして「今」を「楽しまんかっちゃ」、そう!人生は楽しくなければ…

今佐渡の抱える問題の一つに人口の減少問題があります、原因は色々あると思いますが、佐渡に感動が少ない事もその一つではないかと思えます。感動とは、字のごとく「感じて」「動く」、感動は次の行動の大きなエネルギーとなります。黒坂さんのコカリナを聴き、周美さんの歌を聴き、感動を受け私は今コカリナを吹き、歌って楽しんでいます。感動があれば人は動きまわります、如何にしたら感動を与えられるか?それにはまず佐渡に住む我々がもっともっと楽しむ事です。そこに活力が生まれ、地域の活性化につながり、魅力ある、感動を与えられる佐渡が作られて、人を引き付け、人が住みたくなる佐渡につながるのではないのでしょうか。

みんな一緒に「楽しまんかっちゃ」、「どんどん出会い」、「どんどんチャレンジ」、「どんどん感動する」、そんな人生を、佐渡と共に… 私は行く「誇りを胸に」

里唄CD製作録音に参加して

茨城県 つくばコカリナを吹く会「風の輪」 田中 宗男

KINGRECORDSという横文字のある正門を入った。このようなメジャーの会社、ましてや音楽会社の建物に入るなどということは、私の人生においては想像もしていなかった。ところが現実起こっているのだと思うと、途端に緊張と驚きとが混じって地に足が着かないような心境になった。

そして、午前11:00から各パートごとに録音が始まった。私の演奏部分は、間奏・後奏のメロディー部分。呼ばれてドアを入ると真っ黒な色の部屋で、機材だけが明るく輝いていた。一切の雑音がなく、透きとおった空気しかない。静寂すぎて耳鳴りのするような不気味な部屋に思えた。

イヤホンは片耳を覆うタイプで、軽いけれども付けるのに戸惑った。録音担当者が、ガラスの向こうを動き回っているの見える。その動きが止まると、室内にピンと緊張が走る。そして黒坂さんの指揮に合わせ、何度となく繰り返し

録音される。やがて「録音、OKです!」という声が部屋中に流れたとき、みんな見つめ合って大きな歓声と拍手が自然にわき起こった。30名近い人が本当に心をひとつにして、意気を合わせ完成させたという充足感が部屋中に満ちていた。こうした経験がコカリナ仲間たちに一層強い連帯感を持たせ、その輪がさらに広がっていくのだと思った時、感激して思わず涙が出そうになった。

録音が終わって外に出ると、真っ青な空と秋の爽やかな光が迎えてくれた。横文字のある玄関前で仲間たちと記念写真を撮った。きっとこの写真には、かつてないほどの素晴らしい笑顔、そして充足感に満ちた姿が写っているだろうなあと思いつつ会場を後にした。

里唄CD録音に参加して

神奈川県 越智 由美子

初めての経験をたくさんさせていただき、緊張もしましたが、めちゃ楽しかったです。

「江ノ島遠い日の海」は、昨年、江ノ島での「かながわコカリナサークル交流会」黒坂さんコンサートに向けて作って頂きました。とても優しく温かい曲です。その後、サークルで演奏練習しました。今年の志賀高原のコカフェス(初参加)では、初DUO演奏「江ノ島遠い日の海」。とても楽しい思い出の曲になりました。

今回は録音のための練習で黒坂先生のレッスンも初参加!サークルからの参加者は10人だったので、サークル内でも練習。めちゃ楽しくて面白かったです。順番に周美さんになってメロディーを笛で歌う!その他の方は、自分のパートを練習と…練習を重ねてきました。

いよいよ録音当日!私は風邪をこじらせて、発熱、鼻水、咳と状態は最悪でした。咳込むので2~3日は練習もあり出来なかったのですが、待ち時間にたくさん練習出来て、すっかり夢中になり、風邪のことを忘れてしまいました。録音にも参加することが出来、たくさんみなさんと一緒に演奏が出来て最高に幸せです。お世話になりました。ありがとうございました。

アルストロメリアの花レコーディングの感想

(長野県の皆さん)

♪坂城町でコカリナサークルを立ち上げ、コカリナの魅力を伝えてくれた故塚田さんへの思いを込め里唄コンサートの前に黒坂先生に手紙を送りました。

コンサート当日、この素晴らしい詩と曲をいただき、本当に感動しました。

今回はコカリナを吹き始めた頃の気持ちやよみがえり、自分達の町の曲がCDになって伝わり広がっていくという喜びと、この手から離れていくような少しの寂しさも感じながら参加しました。

中村 百枝

♪前日軽井沢のル・ヴァン美術館で黒坂先生のコンサートを聴かせていただき、爽やかな初秋の軽井沢の風景も思い描きながら演奏できました。

滝川 なつ枝

♪2度目の参加だったので様子もわかり、とても良い状態でのぞめました。バリトンにもCバスにも参加でき、嬉しかったです。

勝山 栄子

♪自分の吹いた音がこの曲の中に入っているという感激があります。録音の度に音が重なっていくという過程も聴けて、周美先生の歌もヘッドフォンから流れてくるので安心して吹くことができました。

岡田 マサ子